

2016年8月2日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の安全情報(2016年31号)

コパカバーナ海岸で邦人被害の強盗事件が発生

8月2日(火)午後7時頃、コパカバーナ海岸砂浜において、日本人男性が5人組の男に襲われ、現金、スマートフォン等を奪われる被害に遭いました。

1 発生日時

平成28年8月2日午後7時頃

2 発生場所

リオ市コパカバーナ海岸 砂浜

Av. Atlantica (アトランチカ大通り) 1800番地(オリンピック・モニュメント)

付近

3 発生状況

上記日時・場所において、日本人男性2人(会社員)が歩いていたところ、前方から5人組の男が現れ、そのうちの一人が手にナイフをちらつかせていたことから、すぐに反転し、逃げようとしたが、男性の1人が転倒して逃げ遅れた。その後、逃げ遅れた男性は、所持していたリュックサック(現金、スマートフォン等在中)、着用していた上着等を強取された。男性に怪我はなかった。

なお、被害者は、当時、旅券も所持していたが、腹巻きの中に隠しておいたため、無事だった。

【当館からのアドバイス】

- 海岸の砂浜で、強盗被害が多発しています。特に夕方以降は注意が必要です。
- 外出する際は、なるべく華美な服装はさけましょう。
- 多額の現金を持ち歩かないようにしましょう。
- 常に自分が警戒していることを周りにアピールしましょう。
- スマートフォン、カメラ等は不必要な際にはカバン等に収納しておきましょう。
- 万が一、強盗に遭ってしまったら、決して抵抗せず、相手の要求に従って下さい。